

平成 22 年 4 月 26 日 (月)
国土交通省 関東地方整備局
国営アルプスあづみの公園事務所

記者発表資料

平成 22 年度国営アルプスあづみの公園事務所

事業概要について

国営アルプスあづみの公園は、【堀金・穂高地区】田園分化ゾーン北地区及び【大町・松川事業】溪流レクリエーションゾーンの整備推進を行うと共に、2地区の利用促進と適正な維持管理に努めます。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、横浜海事記者クラブ
長野市政記者クラブ、長野市政記者会、長野県庁会見場
松本市政記者クラブ、地方新聞記者会、大町市市政記者クラブ

問い合わせ先

所属：国土交通省関東地方整備局 国営アルプスあづみの公園事務所
〒399-8305 長野県安曇野市穂高牧 149-12
TEL：0263-83-8671 FAX：0263-83-8675

調査・品質確保課長 篠遠 富恵（しのお とみえ）

国営アルプスあづみの公園事務所

1. 概要

国営アルプスあづみの公園は全国では14番目、関東地方整備局管内では、国営武蔵丘陵森林公園(埼玉県)、国営昭和記念公園(東京都)、国営常陸海浜公園(茨城県)につづき、4番目の国土交通省直轄公園事業として、平成2年度に事業着手しました。本公園は、「大町・松川地区」(約255ha)と、「堀金・穂高地区」(約101ha)の2地区分散型の公園として、「自然と文化に抱かれた豊かな自由時間活動の実現」を基本テーマに整備しており、堀金・穂高地区を平成16年7月24日(土)に、大町・松川地区を、平成21年7月18日(土)にそれぞれ一部開園し、現在は残りの地区の整備を進めているところです。



堀金・穂高地区



大町・松川地区

2. 経緯

昭和62年度～平成元年度	国営公園計画調査
平成 2年 4月	事業採択
“ 7月	基本計画策定
“ 11月	都市計画決定 356ha (大町・松川地区 255ha、堀金・穂高地区 101ha)
平成 3年 2月	都市計画事業承認(Ⅰ期)253ha (大町・松川地区 155ha、堀金・穂高地区 101ha)
平成 8年 3月	都市計画事業承認(Ⅱ期)100ha (大町・松川地区100ha)
平成 8年 12月	一部基盤整備工事着手 (工事用道路及び用水路移設)
平成10年 10月	起工式開催
平成16年 7月	一部開園(堀金・穂高地区27ha)
平成21年 7月	一部開園(大町・松川地区79ha)

3. 事業の進捗(平成21年度末時点)

1)用地取得状況

堀金・穂高地区	101ha(93.1%)
大町・松川地区	255ha(100%)
全体	356ha(98.0%)

2)工事状況

● 堀金・穂高地区

- ・ 第1期整備区域 開園済約27ha

完成部分(テーマ展示館、ガイドセンター、管理センター、森の庭、段々花畑、池、野原、段々原っぱ、休憩所4棟、駐車場)

● 大町・松川地区

- ・ 第1期整備区域 開園済約79ha

完成部分(入口広場、デイキャンプ場、インフォメーションセンター、空中回廊、レンタル棟、森の体験舎、休憩棟、大草原の家、アルプス広場、森のゲート、駐車場)

- ・ その他整備区域

樹林育成のための間伐・下草刈り等を実施

3)維持管理

堀金・穂高地区及び大町・松川地区の開園区域の適正な維持管理運営を行います。

(平成21年度来園者数約45万5千人〔内訳：堀金・穂高地区約28万5千人、大町・松川地区約17万人〕)

大町・松川地区（空中回廊）



堀金・穂高地区（社会科教室）



4. 平成22年度事業概要

平成22年度事業費 1,067百万円

用地補償については、前年度に引き続き、用地買収の推進を図ります。

工事については、堀金・穂高地区において田園文化ゾーン北地区の園路、駐車場及び烏川橋梁の整備を推進するほか、大町・松川地区では溪流レクリエーションゾーンの敷地造成及び園路整備を推進します。

	平成21年度(百万円)	平成22年度(百万円)	対前年比
整備費	1,547	415	0.27
維持管理費	689	652	0.95
事務所計	2,236	1,067	0.48

